

嘉瀬公民館だより

Kase

1

2022
(令和4年)

月号



発行/佐賀市立嘉瀬公民館

嘉瀬校区の人口 (11月末現在)

世帯数 2,137 世帯 男 2,264 人
人口 4,922 人 女 2,658 人

〒840-0861 佐賀市嘉瀬町中原1690番地

TEL・FAX/ 0952-26-5208

E-mail/ kkase@city.saga.lg.jp

明けましておめでとうございます。
旧年中の公民館運営へのご支援とご協力に対しまして、
心より御礼申し上げます。
本年もどうぞよろしく願いいたします。

嘉瀬公民館職員一同



嘉瀬校区少年の主張大会
嘉瀬町青少年健全育成協議会主催

10月31日(日)に嘉瀬小の体育館で「少年の主張大会」が開かれ、小中学生が自分の考えや思いを発表しました。

馬場里緒菜さんは12月12日(日)に開催された佐賀市少年の主張大会に嘉瀬校区代表として出場し、優秀賞に選ばれました。

松鶴 樹	小6	荻野	野球を通して学んだこと	栗崎 晴楓	小6	有重	個性について
松永 リオ	小6	グリーンハイツ	サッカーを通じて学んだこと	福原 古遥	小6	有重	海洋汚染について
山口 司恩	小6	青藍	野球を通して学んだ事	小林真理奈	小6	十五	ユニセフから学んだ水不足
田中 結宇	小6	元町	男女差別について	東條 希歩	小6	十五	みんなの心と体の支えに
野方 康希	小6	元町	新型コロナウイルスについて思うこと	香月 沢斗	小6	新町	大好きなラグビー
馬場里緒菜	小6	元町	不登校について考えた	安武 奈那	中3	十五	本から学んだこと
古賀 菜月	小6	扇町	差別のない世界を目指して	杉町 瑠花	中3	新町	貴重な体験から学んだこと

ふるさと嘉瀬感謝まつり

1月23日(日)
嘉瀬小体育館



◎舞台発表 ◎作品展示 ◎特産品販売 (米、野菜)

ふるさと嘉瀬感謝まつりが2年ぶりに開催されます。嘉瀬小の全校児童と公民館で活動するサークルの皆さんが、日頃の学習成果を発表します。ぜひお出かけください。(午前中のみ開催)

主催・共催事業 報告

嘉瀬町歴史講座

戦国時代から江戸時代初め頃の遺構が、嘉瀬町中原で発見されました。遺跡の調査結果や文献を紐解き、約400年前の歴史をたどりました。

第1回 中世の嘉瀬町

第1回は郷土史家の森周藏さんを講師に招き、10月29日(金)に開催しました。

嘉瀬川を抜きにして嘉瀬町を語ることはできないと、嘉瀬川を中心とした佐賀平野の進展について詳しく説明されました。有明海には脊振山地から侵食・風化した大量の花崗岩の砂礫が、嘉瀬川や巨勢川などから流入し広大な干潟が成長し続けた。有明海の干拓は12世紀初頭には実施されていることが確認されており、今回遺跡が発見された嘉瀬町中原(なかばる)地区は海岸線の変遷から考えて、鎌倉時代末期から室町時代にかけて干拓が行われたと推測できるそう。

参加した人はメモを取りながら、熱心に耳を傾けていました。(参加者20人)



第2回 藤三郎屋敷遺跡の調査報告

第2回11月17日(水)の講師は、佐賀県文化財保護室の市川浩文さん。中原で発見された遺跡の調査結果を報告していただきました。

周辺のしこ名(古い地名)から「藤三郎(とうざぶろう)屋敷遺跡」と名付けられたこの遺跡は、複数の島状地で構成されるいわゆる「環濠集落」の一部と考えられるそう。輸入陶磁器が多く見られ溝(堀)跡の規模が大きいことから、一般の集落ではなく戦国時代の領主層の館(低平地城館)の一部の可能性もあるとのことでした。

この日は藤三郎屋敷遺跡から発掘された皿や椀などを持ってきていただきました。触ってもいいということで、参加者の皆さんは撫でたり裏返したりして感触を確かめていました。(参加者22人)



子育て応援講座

ふれあいタッチマッサージ

アロマセラピストの宮近由紀子さんを講師に招き、親子の絆を深めるベビーマッサージを体験する講座を10月28日(木)に開催しました。

イライラしている時はしない、撫でるようにやさしくといった注意点の説明のあと、オイルを手にとったお母さんたちは赤ちゃんの足先からゆっくりとマッサージを始めました。宮近さんは「赤ちゃんの目を見て、話しかけながら楽しんでやりましょう」と声をかけながら、マッサージのポイントを丁寧に指導されました。

(参加者 親子3組)



ママのためのヨガ

11月25日(木)に託児付きのヨガ講座を開催しました。講師はヨガインストラクターの高橋里紗さんです。

スローテンポの音楽を聴きながら、体を温めるため入念に準備運動から。ヨガで大切なのは「呼吸」、大きく吸って大きく吐くことが肝要とのこと。参加者の半数以上がヨガ初心者でしたが、先生の指導でヨガの基本ポーズに挑戦し、ゆったりとした時間を楽しみました。(参加者 親子7組)



特定外来生物に関する学習会

近年嘉瀬町で大繁殖し問題になっている特定外来生物ナガエツルノゲイトウに関する学習会を11月18日(木)、嘉瀬公民館で開催しました。嘉瀬まちづくり協議会環境部会の皆さんが参加。佐賀市環境政策課の担当者を引き、ナガエツルノゲイトウの特性や駆除の現状について説明を受けました。

ナガエツルノゲイトウは南米原産の水草で、観賞用に持ち込まれたものが野外に放たれたと考えられています。繁殖が極めて旺盛で「地球上最悪の侵略者」とも。後半の意見交換では嘉瀬町内の生息域について情報を共有。「このままでは嘉瀬町の水面が覆い尽くされてしまう」と危機感をあらわにする人も。「嘉瀬町の水路は広くて危険、素人では手に負えない」との意見がある一方、「業者が除去したあとの状態をいかに保つかが重要」「われわれ住民ができることを模索しては」という考えが示され、学習会を継続していくことになりました。
(参加者4人)



令和3年10月撮影。ナガエツルノゲイトウは冬季は枯れたように見えるが、春先から勢いよく成長する。

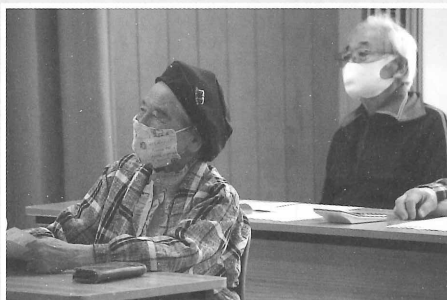
ことぶき大学

フレイル予防で健康長寿

60才以上の方を対象にしたことぶき大学の第5回を、10月26日(火)に嘉瀬公民館で開催しました。講師はおたっしゅ本舗昭栄の松田智子さんです。

「フレイル」とは、高齢により体力や気力が弱まっている状態。現在日本人は、平均寿命と健康寿命(元気で自立した生活ができる期間)の開きが約10年あるとのこと。老いの坂道を転がり落ちるのではなく、自立して元気な生活を続けるための「栄養」「身体活動」「社会参加」の三本柱について説明がありました。

(参加者18人)



笑って健康

「笑い与健康」とテーマに開催した全6回の最終回12月11日(土)は、落語を楽しむ会。佐賀大学落語研究会OBの山口俊治さん、小林宣洋さん、永松真奈美さんが高座に上がり落語を披露されました。

(参加者25人)



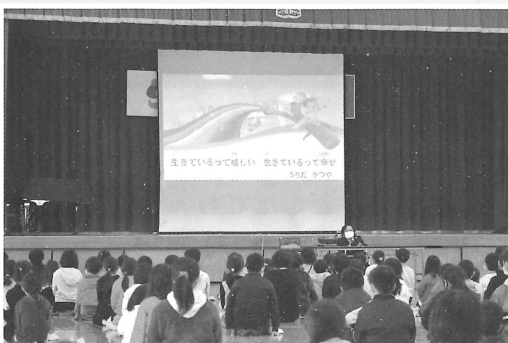
嘉瀬町人権講演会

嘉瀬小の児童と地域の皆さんが一堂に会し人権について学ぶ講演会が11月12日(金)、嘉瀬小体育館で行われました。講師は佐賀市在住の内田勝也さん。骨形成不全症という生まれつき骨が弱い方で、車椅子で生活されています。

内田さんの身長は約100センチ。自動販売機の上の方に手が届かないのでジュースが買えないなどの日常の困りごとを紹介しながら「困っている人は車椅子の人だけではない。外国の人や杖をついたお年寄り、妊婦さんも。困っている人を見たらみんなも手伝ってあげて」と話されました。

(嘉瀬校区社会人権・同和教育推進協議会主催、

参加者約290人)



嘉瀬小ボランティアネットワーク(KSVN) 「博報賞」 功労賞を受賞

KSVN(会長 深川明子さん)は、教育分野で優れた取組をしている団体を表彰する博報堂教育財団(東京都)の「博報賞」功労賞を受賞しました。KSVN顧問の村岡智彦さんが、地域の幅広い教育力を活かした活動について執筆し応募。学校と地域の懸け橋となる活動を20年にわたり続けてきたことが評価されました。



左から熊谷校長、村岡さん、深川さん

嘉瀬まちづくり協議会環境部会 道守功労者として表彰される

「道」に関する活動を行う九州道守会議から、嘉瀬まちづくり協議会環境部会が表彰されました。嘉瀬小南側道路の花壇(フラワーロード)を長年にわたり整備してきた活動が認められたもので、部会長の北川英俊さんは「活動の担い手が高齢化しているところだが、励みになった。ぜひ多くの人に花いっぱいフラワーロードを楽しんでもらいたい」と話しました。



まちづくり協議会 防災・安全部会

防災訓練で避難所体験

嘉瀬まちづくり協議会防災・安全部会が主催する防災訓練が11月21日(日)、自治会長や民生委員などが参加し嘉瀬小体育館で開催されました。

部会長の松本洋さんが「近年は災害が頻発し、その度に避難所が開設されるようになった。大規模災害が起こった時には、行政だけに頼るわけにはいかない」と話し、間仕切用のテントや新たに購入した発電機などについて説明。その後、参加者全員でテントを立てたり簡易ベッドを作ったりして、避難所を疑似体験しました。



こども会

チューリップの球根を植える

嘉瀬町の子どもたちが11月28日(日)、フラワーロードにチューリップの球根を植えました。小学生45人と保護者や子ども会役員が参加。まちづくり協議会環境部会が用意した約千個の球根を1時間ほどかけて植えました。

感染症の影響で今年もほとんどの子ども会行事が中止に。久しぶりに賑やかな様子を目にした子ども会会長の高取秀美さんは「みんなが一生懸命取り組んでくれてうれしい」と笑みを浮かべ、参加した子どもたちを労いました。



まちの話題 ふれあいのつどい

嘉瀬小学校の3年生と地域の高齢者が交流する催しが11月17日(水)、嘉瀬小青藍ホールで開かれました。

3年生は高齢者の皆さんに楽しんでもらうためクイズや輪投げなど自分たちで考えた出し物を披露し、和やかなひとときを過ごしました。



みそ作り講座参加者募集

日時 2月16日(水)13:30~
場所 嘉瀬公民館
対象 どなたでも
申込期限 1月19日(水)
申込先 嘉瀬公民館
電話 26-5208

